

2023年度 教職実践演習（中・高） 実施計画案

月日	曜日	時限	コマ数	内容とテーマ例 ※講師のご都合により内容は入れ替わる可能性があります	
10/3	火	5・6	2	教育実践学 講義演習	・教職の意義や役割、職務内容、子どもに対する責任について ・生徒理解に基づいた進路指導について
10/17	火	5・6	2	教育実践学 講義演習	・不登校・いじめなどの解決に向けた対応 ・社会性や対人関係能力について ・生徒指導上の対応が困難な場合における生徒との信頼関係の構築について（中学校） ・学校における危機管理について
10/21	土	3・4	2	教科等の指導力の探求 （実習における教科指導の振り返り、課題の明確化、模擬授業の準備）	
10/24	火	5・6	2	教育実践学 講義演習	・生徒の教科学習や学校生活の支援におけるICTの活用に関して ・生徒指導上の対応が困難な場合における生徒との信頼関係の構築について（高校） ・学校における危機管理について
10/28	土	3・4 ・5	3	教科等の指導力の探求（模擬授業）	
10/31	火	5・6	2	教育実践学 講義演習	・特別支援学校の教育と高等学校における特別支援教育について ・生徒理解や学級経営について
11/7	火	5・6	2	振り返りとまとめ	

※5限は16時40分～18時10分まで、6限は18時30分～20時まで

評価と欠席に関する注意事項

この授業は教員免許取得の総仕上げとしての意味を持つ必修の授業です。また、複数の学部や学府（大学院）の学生が参加する授業であり、ひとりひとりの事情に応じた個別的な変更や特別扱いが困難であることから、評価と欠席に関しては、以下の点を原則とさせていただきます。

- ・全15回のうち13回以上の出席を満たさない場合、原則として成績評価は行わない。
- ・模擬授業の回（10/21と10/28）には必ず出席すること。
- ・公欠や病欠に相当する事由がある場合、申し出るようにして下さい。
（証明書類等の提示を求めます。）